

Exhibitions 展覧会

次回特別展

美しき挑発 レンピッカ展 一本能に生きた伝説の画家 5月18日(火)～7月25日(日)

ポーランド出身の女性画家タマラ・ド・レンピッカ(1898-1980)は、1920年代のパリで活動を始めました。それは、第一次大戦の勝利で活気に満ち、新しいデザイン様式<アール・デコ>が生まれた華やかな時代でした。レンピッカは、モード雑誌から抜け出したかのようなモダンな肖像画で人気を博し、並外れた美貌でも人々を魅了しました。本展は、日本初公開の作品約30点を含む約90点の作品と当時の貴重な資料でレンピッカの魅力に迫ります。
※本展はギャラリー棟で開催します。本展では夜間開館はいたしません。



《ピンクの服を着たキゼット》1926年頃/油彩・キャンヴァス/ナント美術館蔵
©2010 Tamara Art Heritage Licensed by MML
Photo RMN / Gérard Blot / distributed by DNP/Partcom
ADAGP & SPDA

麗子登場!一名画100年・美の競演 神奈川県立近代美術館×兵庫県立美術館 6月15日(火)～7月19日(月・祝)

岸田劉生《童女図(麗子立像)》のモデルは劉生の愛娘、麗子です。当時9歳の麗子を描いたこの作品が完成した時、画家は「これは余の肖像画の中で最もすぐれたものであらう」と日記に記しました。今展覧会では、この必見の作品をはじめとして神奈川県立近代美術館から代表作55点が一気来神、兵庫県立美術館の作品と競演します。東と西の二つのコレクションが融合して、近代日本美術の100年を強力にお伝えします。ぜひご来場ください。



岸田劉生《童女図(麗子立像)》1923年 神奈川県立近代美術館

コレクション展

2010年度コレクション展Ⅰ 特集展示 絵画の5つの部屋 3月27日(土)～7月4日(日)

今回は、「山村コレクション」を中心にした現代絵画を特集展示します。現代絵画は、内容や手法、素材などでも幅があります。そこで、観客のみなさまが鑑賞する上でヒントになるような章を設け、5章で全体を構成します。
その章のひとつで紹介するのが、白髪一雄(1924-2008)の「フット・ペインティング(足で描いた絵画)」です。質量ともに充実した当館の白髪作品の中から1950-60年代の大作10点を一堂に並べます。



白髪一雄(黄帝)1983年・山村コレクション

関連イベント

【学芸員によるギャラリートーク】

●4月17日(土)、6月12日(土)
いずれも15:00～16:00(約1時間)
エントランスホールに集合 要観覧券

【学芸員によるレクチャー「現代絵画の見所」】

●5月30日(日) 15:30～16:30
レクチャールーム 聴講無料

【こどものイベント「アートであそぼ!」】

●4月24日(土) 11:00～14:00
エントランスホールにて随時 参加無料
お問合せ TEL 078-262-0908 [こどものイベント係]

【ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー】

●会期中の金・土・日曜日
いずれも13:00～(約45分) エントランスホールに集合
1階、2階、屋外に分けて、コレクション展の見どころをご案内します。
1階常設展示室、2階常設展示室、屋外のいずれかで美術参加無料、ただし1階、2階の場合は観覧券が必要

コレクション展観覧料

一般500(400)(300)円・大学生400(320)(240)円・
高校生・65歳以上250(200)(150)円・中学生以下無料
()内は20名様以上の団体料金
()内はコレクション展と特別展両方をご覧になる場合のセット割引料金

「美術館の日」

平成14年4月、HAT神戸に美術館が開館したのを記念して「美術館の日」として4月に多彩なイベントをおこなっています。

キーワードバズル(24,25日)

美術館をすみからすみまで探検し、隠された文字を探そう!
全部の文字が揃うとステキなグッズをプレゼント!
(1名様1回限り)

美術館七不思議ツアー(24,25日)

ミュージアムボランティアが、普段は気付かない美術館の「七不思議」をご案内します。



ネットミュージアム兵庫文学館検定(24,25日)

ネットミュージアム兵庫文学館にちなんで「兵庫文学館検定」に挑戦してみよう!

おとな子ども大好き えほんコーナー(24,25日)

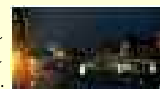
当館所蔵作家の元永定正氏など、アーティストがつくった絵本をたくさん集めています。

必見!「いにしへの兵庫の風景」

明治時代の明石や舞子の海岸の写真や、江戸時代に描かれた神戸の名所図絵を、ガラスケースに入れて期間限定で展示します。

「バリ・ルーヴル美術館の秘密」上映会(約85分)

24日(土) 11:00～
25日(日) 11:30～
世界最大の美術館・ルーヴルの内側を初めて撮影したドキュメンタリー映画を無料上映します。



その他のイベント

兵庫県文化賞受賞記念 横山煌平書作展 —清冽な書線に想いをこめて—

●4月2日(金)～4月7日(水) ※4月5日(月)休館
ギャラリーにて 10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、4月1日は13:00～18:00まで、4月7日は10:00～16:00まで
入場料 無料
主催:日本書学研究会 一先会

佐々木宏子 <青のあいだ>展

●4月20日(火)～5月2日(日) ※4月26日(月)休館
ギャラリーにて 10:00～18:00(入場は17:30まで)
ただし、4月20日は14:00～18:00まで、5月2日は10:00～14:00まで
4月23日、24日、30日、5月1日は10:00～20:00まで
入場料 無料
主催:佐々木宏子展実行委員会

リズムの森 クラシックコンサート April Concert 四人の音楽家による珠玉の音楽空間

●4月25日(日)
アトリエ1にて 14:00～(開場は13:30)
入場料 2,500円
主催:NPO法人リズムの森
チケット・お問い合わせ:090-6207-0602(和同)

芸術系大学・短期大学・専門学校の進学相談会 (作品展示、作品指導、体験実習、進学相談等)、 高校生の絵画作品展示会並びに芸術鑑賞会

●5月8日(土)
ギャラリーにて 13:00～16:00
対象者:芸術系大学・短期大学・専門学校希望の高校生や保護者、美術教師等
主催:進路情報センター 昭栄広報
お問い合わせ:06-6223-1371(担当:津田)

友の会

アートとともっと友だち! 平成22年度 兵庫県立美術館「芸術の館友の会」 会員募集します!

会員期間 平成22年4月1日(木)～23年3月31日(木)

「芸術の館友の会」は、美術を愛し、美術館の活動をサポートすることを目的としています。ご入会いただくと、会員証で特別展をご覧いただけたり(会員種別により鑑賞回数異なります)、コレクション展を何度でもご覧いただけます。また、館内のショップやレストラン等での割引や、隔月で会報誌や美術館の情報をお届けするなど嬉しい会員特典があります。そのほか、美術ファンに向けた楽しい行事や特典をご用意しています。この機会に是非ご入会ください。
※詳しくは、友の会事務局までお問い合わせください。



2月 山本六三展関連イベント 座談会「山本六三 人と作品」

4月24日(土)、25日(日)

友の会へようこそ(24,25日)

友の会の活動を紹介します。会員の方には素敵なグッズをプレゼント!
アートであそぼ!(24日)
(詳しくは最終ページをご覧ください)

コレクション展ガイドツアー(24,25日 13:00～常設展示室)

美術館の調べ(24日 14:00～)
(詳しくはイベント&情報欄をご覧ください)
マジックショー(25日 12:30～、14:30～)
(詳しくはイベント&情報欄をご覧ください)

リズムの森・有料コンサート

(詳しくはその他のイベント欄をご覧ください)

学芸員による特別展解説会

(24日 17:00～レクチャールーム)

ミュージアム・ボランティアによる特別展解説会

(25日 11:00～レクチャールーム)

2010年世界保健デー 関連イベント「インフィオラータ」開催(24,25日)
美術館南側屋外にて